

立形タッピングセンタ

特許出願中

Mycenter-D

1. 新機構のATCシステム

2. 精密タップ加工

3. 高剛性

4. 抜群の切粉処理

5. ヒューマン志向の設計



●新機構のATCシステム (特許出願中)

キタムラ独自開発のアームにより工具交換をおこない、ATCマガジンは加工領域外にあり、工具やツールホルダは常にクリーンな状態で収納出来ます。工具の摩耗や段取り携えの際は機械を停止せず、しかも安全で効率良くマガジン工具の差し替えができ、多品種少量の加工に於いてもロスが無く最適です。

●精密タップ加工

タレットタイプではなく、加工領域で保持する工具は1本です。主軸ヘッドは剛性を持ち、しかも軽量で前倒れが無く、Z軸の精度は止まり穴のタップ加工で最大30 μ m以内です。最小の0.2mmの小径ドリル、最少M0.4のタップが長時間の加工に於いても変わらない高精度で行なえます。キタムラ独自のNCとサーボモーターによりタップの切初めが統一できるので組立てネジの締付け状態が一目で確認できます。

●高剛性

ベッドは特殊なブリッジ構造(特許出願中)で、コラム等も高い剛性を持ち、機械重量も同クラス最大の2.050kgです。主軸は5馬力のACモーターを有し、軽合金から特殊鋼を50~8,000回転の広い領域で加工ができ、しかもこのクラス最大の重切削ができます。

●抜群の切粉処理

チップはベッド中央部にあるチップボックスに収納され、しかも毎分20 ℓ の大容量の切削液でチップは絶えずチップボックスに集められます。チップボックスは前面取り出しの他に後ろ出し(オプション)があり、工場のレイアウトにより選べます。

●ヒューマン志向の設計

人間工学に基づいた構造設計により、テーブル上面高さを900mmと、ワークの着脱で疲労感の最も少ない高さに設定しました。機械全体カバーは3方面が透明でどこからでも内部の状態を見る事ができ、前面カバーの開閉口は700mmとワイドです。